## 御油小「校長室より」2学期学校の風景9



## 【1年生 秋みつけ 10月17日】

1年生が楽しみにしていたふるさと公園への「秋みつけ」に出かけました。当初の予定から雨で一日延期になってしまいましたが、この日は青空の下、元気いっぱいに生活科の学習を行うことができました。身近なふるさと公園の豊かな自然を利用して、子どもたちは夢中になって木の実拾いをしたり、秋みつけビンゴに挑戦したりしました。色づいた葉っぱや、様々な形をした木の実、小さな生き物など、たくさんの「秋」を発見するたびに歓声があがり、子どもたちの笑顔が輝いていました。自然とふれ合い、五感を使って季節を感じるという、貴重で楽しい学びの時間となりました。みんな、大きな秋の宝物をたくさん見つけて、満足そうに学校へ帰ってきました。









## 【豊川子ども造形広場 10月18日・19日】

10月18日土曜日と19日日曜日の2日間、豊川こども造形広場が開催され、御油小学校からも2年生、4年生、6年生、そして特別支援学級の子どもたちの力作が会場を彩りました。2年生は、大きな石を土台にして、創意工夫を凝らした「むしむしランド」の昆虫たちを制作し、愛嬌たっぷりの表情で訪れた人たちを和ませていました。4年生は、光を透すステンドグラスに、色鮮やかな海の生き物たちを映し出し、太陽の光を受けてキラキラと輝く見栄えのする作品となりました。最高学年の6年生

は、将来への夢や強い思いを込めた、迫力あるオリジナルの「鬼瓦」を制作し、堂々とした風格を見せてくれました。また、特別支援学級の子どもたちは、植木鉢をキャンバスに見立てて、個性あふれる「自分の顔」の作品を作り、その豊かな表現力が光っていました。校舎内ではなく、野外の広々とした空間に飾られたことで、どの作品も一層いきいきと、美しく輝いて見え、子どもたちの豊かな創造力と感性が存分に伝わる、素晴らしい作品展となりました。







## 【音羽川音楽祭 10月19日】

10月19日の日曜日に、音羽川の河川敷で「音羽川音楽祭」が盛大に開催されました。御油小学校からは、6年生の有志十数名が代表として舞台に立ち、美しい歌声を響かせました。子どもたちは、心を一つにして「笑顔」と「絆」の2曲を披露し、聞きに来てくれた方々を温かい雰囲気で包み込みました。特に「絆」を歌う際には、卒業した中学生の先輩たちも加わり、小学生と中学生が心を重ねた合唱が実現し、その力強いハーモニーに大きな感動を覚えました。

小学生の発表後には、中学生や高校生の迫力ある吹奏楽の演奏もありました。その素晴らしい演奏は、 子どもたちにとって憧れとなるようなかっこいいステージでした。地域の方々とともに音楽を楽しむこ とができた、心に残る素晴らしい一日となりました。

